



# ごさまる通信



## 年末までやるよ！ アドベントカレンダー★



いちばんさいしょに本をかりて  
くれたおともだちに、  
ミニおかしをプレゼント♪  
12月1日(水)から  
12月27日(月)まで

## おはなしかい◆

12月は2回あります♪

12月11日(土)

12月19日(日)

じかん：10：30～

ばしょ：1かいまどぎわスペース

## いいにんじん いいにんじん 12月12日は しま 島にんじんの日です！



しまにんじんをしょうらい、たくさんたべてもらえる  
ように、そしてずっとうけつがれていくように、中城村

では12月12日を島にんじんの日としています。

としよしつ かい かんれんとしよ てんじ  
図書室1階で、関連図書を展示しています♪

ぬりえもあるよ☆おうちでぬってみよう！

おはなし会は、何歳からでも、どなたでも  
ご参加いただけます。  
参加費や申込は必要ありません。  
どうぞお気軽にご参加ください♪

## ブックスタート

### 読み聞かせ再開のお知らせ



新型コロナウイルス感染症対策のため中止していた  
読み聞かせを11月27日(土)のブックスタート  
より再開しています♪

### ブックスタートとは…

ブックスタートは、0歳児検診などの機会に、絵本を  
ひらく楽しい「体験」と「絵本」をセットでプレゼン  
トする活動です。(NPOブックスタートHPより)  
中城村では、8～11カ月のお子さんを対象に、  
乳幼児健診の場でブックスタートを行っています。

## 今年もやります★

### 新春ごさまる大抽選会！

雑誌ふろくが当たるかも！？  
写真を見て、好きなふろくに投票し  
よう♪投票は1人1回です。詳細  
は、館内の掲示をご確認ください  
投票期間：12月1日(水)  
～12月27日(月)



### 年末年始の開館日について

今年最後の開館日は 12月27日(月) となります。来年最初の開館日は 1月5日(水) です。  
年末年始の休館中にご返却をされる方は、図書館入口左手にある返却ポストをご利用ください。

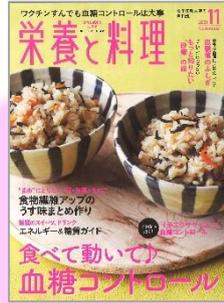
# 開館カレンダー ○ : 閉館日

12月 1 2 3 4 5 6 ⑦ 8 9 10 11 12 13 ⑭ 15 ⑮ 16 17 18 19 20 ⑰ 22 23 24 25 26 27 ⑱ ⑲ ⑳ ㉑  
 1月 ① ② ③ ④ 5 6 7 8 9 10 ⑪ ⑫ 13 14 ⑬ 16 17 ⑮ 19 ⑯ 21 22 23 24 ⑰ 26 27 28 29 30 31

## 新着図書

司書おすすめの新书推荐します！

**一般・児童・郷土の  
おすすめ!**



## おすすめ雑誌

栄養と料理 2021年11月号  
 ・血糖コントロール成功への道  
 ・1皿で大満足！1/2日分の野菜がとれる秋おかず

	タイトル	著者名	分類
一般	N	道夫秀介//著	913.6 ミ
一般	東京藝大で教わる西洋美術の見かた	佐藤直樹//著	702.3 サ
一般	増補改訂版 工藤ノリコ BOOK	工藤ノリコ//著	726.6 ク
児童	よろず占い処陰陽屋 秋の狐まつり	天野 頌子//作	YB913.6 ア
児童	大人も知らない？ふしぎ現象事典	「ふしぎ現象」研究会//編	J049 オ
児童	神話最強王図鑑	健部 伸明//監修	J164 シ
郷土	蓬萊の海へ 台湾二・二八事件 失踪した父と家族の軌跡	青山 恵昭//著	K289 ア
郷土	沖縄自然観望	坂下 光洋//著	K400 サ
郷土	佐良浜方言語彙辞典	上地 徳男//編著	K871 ウ

今年も一年ありがとうございました。よいお年をお迎えください。

## 館長通信 VOL.15 貝塚人の暮らし

県立博物館・美術館の「海とジュゴンと貝塚人」展を観てきました。県内各地の貝塚から出土した膨大な資料を展示しつつ、貝塚人の暮らしぶりを紹介した面白い企画です。ところで、「貝塚人」とは何でしょう？ 沖縄では、土器を使い始めた約1万年前から11世紀に農業が始まるまでの間を「貝塚時代」と呼びます。時期的には本土の縄文～平安時代に当たりますが、本土の時代区分を使おうとすると、縄文時代は良いとして、その後が困ってしまうのです。沖縄には弥生時代がないのです！本土で本格的に鉄器使用や稲作が始まっても沖縄では狩猟採集の生活が続くので、この時期を「弥生時代」と呼ぶわけにはいきません。そこで、沖縄の紀元前2世紀から11世紀までの時期を本土の時代区分で表現する場合は「弥生～平安並行期」と云いますが、やや無理やり感は否めません。さて、「貝塚人」とは貝塚時代の沖縄で魚貝類やジュゴンやドングリなどを採って暮らしていた人たちのことです。企画展によると貝塚人の労働時間は1日4～5時間だったとのこと。意外と余裕ですね。余暇は家族と団欒したりボーっと夜空を眺めたりしていたのでしょうか。厳しいときもあるはずですが、とにかくこのライフスタイルは9千年間も続いたのですから、貝塚人の暮らしはSDGsだったと云えるかもしれません。農耕が始まると食料は安定して得られるようになりますが、作物を育てるのに手間がかかるため労働時間は増えてしまったそうです。